

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	シュシュ
住 所	神奈川県川崎市中原区新城5-7-35 渡辺ビル1階
電話番号	044-863-9356

事業所番号	1415200730
管理者名	篠崎 めぐみ
対象年度	令和6年度

（Ⅰ）労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上		30	点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満			
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満			
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満			
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	○		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点			

（Ⅱ）生産活動

①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		50
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
		点
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

（Ⅲ）多様な働き方（※）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15点	
就業規則等で定めている	○		
②利用者を職員として登用する制度			
就業規則等で定めている	○		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
就業規則等で定めている	○		
④フレックスタイム制に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
⑤短時間勤務に係る労働条件			
就業規則等で定めている	○		
⑥時差出勤制度に係る労働条件			
就業規則等で定めている	○		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			
就業規則等で定めている	○		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
就業規則等で定めている	○		
小計（注1）			7

（Ⅳ）支援力向上（※）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15	点
参加した職員が1人以上参加している	○		
②研修、学会等又は学会誌等において発表			
1回以上の場合	○		
③視察・実習の実施又は受け入れ			
いずれか一方のみの取組を行っている	○		
④販路拡大の商談会等への参加			
1回以上の場合	○		
⑤職員の人事評価制度			
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○		
⑥ピアサポーターの配置			
ピアサポーターを職員として配置している			
⑦第三者評価			
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。			
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている			
小計（注2）	5		
（※）8項目の合計点に応じた点数			
（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点			

（Ⅴ）地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10	点
1事例以上ある場合：10点			

（Ⅵ）経営改善計画

経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0	点
期限内に提出していない場合：-50点			

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上

前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10	点
1事例以上ある場合：10点			

項目	点数	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
労働時間									
生産活動									
多様な働き方									
支援力向上									
地域連携活動									
経営改善計画									
利用者の知識・能力向上									

合計	130	点	／200点
----	-----	---	-------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	34,514.28	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	8,784	人	利用者の1日の平均労働時間数	3.93	時間
-----------------------------	-----------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	38,076,589	円	利用者に支払った賃金総額	40,417,963	円	収支	▲ 2,341,374	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	45,224,573	円	利用者に支払った賃金総額	44,825,858	円	収支	398,715	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	48,014,045	円	利用者に支払った賃金総額	47,367,206	円	収支	646,839	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☒
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名 「障がい者支援の基礎“支援者の虐待を防ぐ”」	
研修講師 山内 晋也（社会福祉法人武蔵野会リアン文京 施設長）	
実施日・受講者数 4月20日～7人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☒
※研修、学会等名 実践報告会	
実施日 10月21日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ 利用者獲得に向けた事業所の取り組み	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業所の視察・実習の実施している	☒
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業所名	
実施日/参加者数 月 日 人	
※他の事業所名 株式会社マーベリック/さくらネット	
実施日/参加者数 2月10日 2人	

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名 レバンビジネス交流会	
主催者名 異業種交流会レバン	
日時 8月26日	
内容 販路拡大のための名刺交換会、交流会	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日 令和3年3月1日	
人事評価制度の対象職員数 7名	
うち昇給・昇格を行った者 名	
当該人事評価制度の周知方法	
人事評価実施の案内を全事業所に掲示。同案内を全社メールにて通知。	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間 月 日～月 日	
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	☐
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。

※受理日 年 月 日

※経営改善計画の提出を求められていない。

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	シュシュ
住所	神奈川県川崎市中原区新城5丁目7番35号 渡辺ビル1階
電話番号	044-863-9356

事業所番号	1415200730
管理者名	篠崎めぐみ
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

〈活動内容〉

活動場所： 旭食品株式会社 首都圏支店

実施日程： 月～土（週6日）

実施した生産活動・施設外就労の概要：

- ・ドラッグストア向け商品のピッキング仕分け作業
- ・スーパー向け商品のピッキング仕分け作業

利用者13名

〈活動の様子〉



〈目的〉

施設外就労を通じて、地域企業に向けた新たな障害者雇用の促進および障害者への就労機会提供を主な目的とした。

障害者雇用に関して課題のある地域企業と連携し、様々な情報提供を行うことで雇用促進に寄与することを目的とした。

〈成果〉

ピッキング・仕分け作業は指示書に従って、指示されたパレットへ商品を仕分けしていく形態で行っている。商品名やJANコード（バーコード番号）を照らし合わせながら正しい商品を仕分けしていく作業の為、慣れていない方でも作業導入しやすい作業となっていて幅広い方の従事に繋がっている。

日によって異なるが、繁忙期など作業量が増えてくると店舗間違いや商品の破損などが増えてしまっている為、日々注意喚気しながら改善に向けた取組を行っている。

連携先の企業等の意見または評価			
今期はながらく作業してもらっていた冷蔵倉庫内での作業が、契約終了に伴い稼働終了となってしまったが、常温作業では引き続いての作業従事をお願いします。 作業自体は十分に慣れているので、今後はより作業の確実性や品質面での向上を期待しています。 また以前に共有させてもらった通り、慣れが緩みに繋がってしまわない様に日々の挨拶や仕事に対する姿勢、決まりごとの徹底などは注意喚起をお願いします。			
連携先企業名	旭食品株式会社 首都圏支店	担当者名	センター長 内田 様

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	シュシュ	事業所番号	1415200730
住所	神奈川県川崎市中原区新城5丁目7番35号 渡辺ビル1階	管理者名	篠崎めぐみ
電話番号	044-863-9356	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要	
〈活動内容〉 活動場所： 株式会社サンキョウ・ロジ・アソシエート 実施日程： 2024年8月19日 実施した取り組みの概要： 社会人としてのマナーやルール遵守に関する研修を実施した。 利用者5名・職員1名	〈活動の様子〉   ※ 諸事情により研修中の写真撮影不可のため先方企業の作業場の写真を掲載しています。
〈目的〉 ・ 基本的なビジネスマナーの習得 ・ 「働くこと」や「一般就労」に向けた意識/意欲の向上	
〈成果〉 ご利用者にとって、事業所外で働く際のマナー習得に寄与することとなったと感じている。 職場環境をよりよくするという意識が向上したことで、事業所内での各作業に取り組む姿勢や一緒に働く人たちとのコミュニケーションにおいてもよい変化がみられる。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価			
当社でも現場での挨拶の意識付けなどを行っています但日頃からの取り組みが重要だと感じています。また当社でも2社協力会社が入っていますので、引き続きルールやマナーを意識して、取り組みをして頂きたく思っています。			
連携先企業名	株式会社サンキョウ・ロジ・アソシエート	担当者名	課長 東風平 様
利用者からの意見・評価			
・社員の方とすれ違う時など挨拶は欠かさないようにしていく。 ・普段事業所でも挨拶されたりされなかったすることあるので、自分から挨拶していく。			